



Press Information

2010年8月31日

各位

NPO 法人 映像産業振興機構 (VIPO)

**VIPO 主催 人材育成基盤セミナーシリーズ#4
「第2回シナリオアナリスト養成セミナー ～ハリウッド脚本術を超えて～」
開催のご案内 (2010年9月末～11月中旬)**

NPO 法人 映像産業振興機構 (略称: VIPO、理事長: 松谷孝征、東京都中央区) は、2010年9月30日より11月18日にかけて全7回 (プレセミナー含む) の日程で、文京学院大学本郷キャンパス(文京区向丘)において、「第2回シナリオアナリスト養成セミナー～ハリウッド脚本術を超えて～」を開催します。

ハリウッド映画の興隆を支えた重要な要素は「ストーリー分析」である、という主旨の下、2009年度よりVIPOでは「シナリオアナリストセミナー」を開催し、9名のシナリオアナリストを認定しています。

第2回目となる今回は主に理論を中心とした第1回セミナーの内容に加えて、現役脚本家のナマの制作ノウハウを加えた講義とし、受講者の方のシナリオ構造の知識に合わせたプレ・セミナーを実施することで、より密度の濃いセミナーとなっています。

記

日 時	全6回 各回2時間 (18:00～20:00) ①10/7、②10/14、③10/21、④11/4、⑤11/11、⑥11/18 ※10/7 (9/30) ～11/18間の毎週木曜日 (一部隔週) ※プレセミナーを9/30(木)17:00～20:00にて開催
場 所	文京学院大学 本郷キャンパス (東京都中央区八丁堀 3-17-9 東京都文京区向丘 1-19-1/東京メトロ南北線「東大前」駅下車 (2番出口) 徒歩0分)
監 修	金子 満 (東京工科大学大学院教授)
主任講師	沼田 やすひろ (シナリオアナリスト・シナリオライター)
受 講 料 (全6回)	一般 60,000 円 VIPO 会員企業・団体 ※30,000 円 ※受講料には、毎回のテキスト代+金子教授の著作『シナリオライティングの黄金則』も含まれます。 ※NPO 法人映像産業振興機構の会員企業・団体、および会員団体の加盟各社に所属する方。
受講対象者	コンテンツ業界の現場で活躍し、シナリオの分析・評価能力の向上を目指す業界人 (定員: 20名)
申込方法	VIPO ホームページ下記 URL 応募フォームより、お申し込み下さい。なお、定員になり次第、受付を終了させていただきます。 http://www.vipo.or.jp/dev/ja/news-release/2010/100831-01.php
お問合せ	NPO 法人映像産業振興機構 人材育成基盤セミナー事務局 宮内・南 TEL : 03-3543-7531 FAX : 03-3543-7533 e-mail : t.minami@vipo.or.jp

◆監修：金子 満 教授（東京工科大学）

フジテレビの制作部、映画部を経て、アメリカMGMスタジオで「ドクトルジバゴ」のデイヴィッドリン、「拳銃無宿」のヴィンセントフェネリー組に配属、帰国後CGスタジオ「JCGL」を創立、アメリカでメトロライトスタジオを創設、「トータルリコール」の特殊効果（アカデミー特別視覚効果賞）やコンピュータ・アニメ制作システムを開発、帰国後、慶応義塾大学 SFC 教授を経て、現在、東京工科大学大学院情報メディア研究科教授、学術博士（東京工業大学）。

著書に『映像コンテンツの作り方』、『シナリオライティングの黄金則』など。

◆主任講師：沼田 やすひろ（シナリオアナリスト・シナリオライター）

玩具と出版をつなぐデザイン会社でのキャラクター・ビジネス経験の後、作家・長谷川潤二（古谷信二）氏に師事し、フリーランスの編集・シナリオライターとなる。キャラクター設定・世界観設定を得意とし、書籍、ゲーム、アニメ、映画など多くのコンテンツ制作に携わる。シナリオ代表作：「SDガンダムフォース（TVアニメ）」/「土器王紀（ゲーム）」。また、ゲームには多くの匿名ライト作がある。

◆講師：三上 浩司、菅野 太介（東京工科大学）

【講義スケジュール】

講義回	講義内容
9/30 17:00～	プレ・セミナーⅠ ○シナリオの書き方/基礎フォーマット
9/30 18:30～	プレ・セミナーⅡ ○ハリウッド脚本術/構造論基礎
第1回 (10/7)	構造論Ⅰ：商業価値を根底に据えて ○オリエンテーション ○プロット作成～ターゲット指向～
第2回 (10/14)	構造論Ⅱ：ハリウッド脚本術を超えて ○ストーリー構成 ○13 フェイズ/ポイント/ドラマカーブ ○登場人物の調整（キャラクターメイク）
第3回 (10/21)	構造論Ⅲ：描写と作家性 ○ミザンセース ○リマインダー ○ドラマ展開をリマインダーによって面白くする
第4回 (11/4)	分析Ⅰ：構造分析 ○ストーリー/設定 ○構成/ポイント/リマインダー
第5回 (11/11)	分析Ⅱ：内容分析 ○理解度、感情移入度、満足度からの評価 ○シーン分析によるドラマカーブ分析 ○特色化分析（表現方法による必要性）
第6回 (11/18)	分析Ⅲ：総合分析 ○構造分析・内容分析を踏まえた総合分析

フォローアップセミナー（予定）○課題未提出社・再提出者へのフォローアップ

※プログラム内容は予告なく変更する可能性があります、ご了承下さい。

○詳細は下記URLからもからご確認頂けます。↓

<http://www.vipo.or.jp/ja/news-release/2010/100831-01.php>

■本リリースに関するお問い合わせ：NPO 法人 映像産業振興機構 広報室 新屋・小林

TEL：03-3543-7531 FAX：03-3543-7533

e-mail: vipopress@vipo.or.jp